



大正中学校だより

令和3年度 第5号

令和3年9月17日発行 横浜市立大正中学校

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/taisho>

校長 佐藤 典之

昔の言葉に『水は方円の器に従い』という言葉があります。

この言葉の意味は、固有の形をもたない水は、容器の形に従って四角く（方）も丸く（円）もなる。つまり、「水」は変幻自在に、入れた器に応じてその姿形を変えるということです。

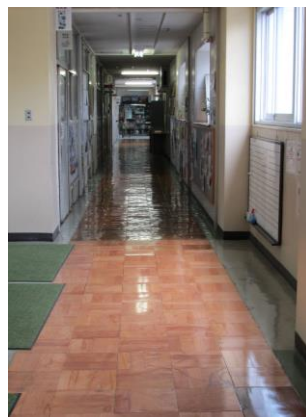
ある人が、「人は水でできている」ということを言った人がいます。人が水であるならば、固有の形をもたない水と同様、人もまた変幻自在にその姿形を変えることができるということになります。すなわち、人も水を入れる器同様、環境によって良くも悪くも姿を変えることができると言えるのではないのでしょうか？

現在、本校においても、分散登校期間中なので全校生徒が登校し、学習活動を行っている状態ではありません。決して、よい学習環境とは言えない状況です。大人でさえ、一日おきに仕事に出勤するとしたら、生活のリズムを失います。生徒の皆さんも、生活のリズムを維持することが困難な状態なのではないのでしょうか？

皆さんが登校してきたときの様子やあいさつにも表れているような気がします。夏休み前に生徒の皆さんが培ってきた良い姿が、悪い姿に変容してしまわないかと心配しています。

本来学校は、通う子どもたちにとって「楽しい」場所ではなくてはなりません。今日はどんな楽しいことがあるだろう、友だちとどんな楽しいことをしようか、○時間目の授業が楽しみだな、などと生徒たちがワクワク感を感じながら登校してくるような場でないといけないと思っています。一日も早く、正常な状態で、学習活動を行っていきたいと思います。そして、「横浜一挨拶ができる学校」を再び目指しましょう。お互い元気な挨拶を交わしていきましょう。

「きれいな環境にきれいな心が宿る」という言葉があります。私は教員生活を続けるうえで、この言葉を大切にしてきました。学校は「美しい」場所で在りたいと思います。この夏休み中に、技術員さんが、校舎内の廊下や階段すべてに、ワックスを塗ってくれました。ピカピカに光った廊下や階段に気づいてくれた人も数多くいるのではないのでしょうか。改めて、技術員さんに感謝です。これまでも、生徒の皆さんには「横浜一きれいな学校」にしようと呼びかけてきました。意識してくれる生徒も少しずつ増えてきて、教室の黒板を常にきれいにするなど、教室環境が整ってきたクラスが多く見られるようになりました。これからも、よろしくお願いします。



柔道部 関東大会出場!!

7月28日に行われた神奈川県中学校総合体育大会 柔道競技の部において3年生の中島 成さんが、個人戦男子体重別に参加し、みごと準優勝となり、神奈川県の代表として、関東大会に出場しました。中島さんおめでとうございます!!

分散登校期間中の子どもたち

緊急事態宣言期間中は、生徒一人ひとりにChromebookを貸し出し、分散登校にて登校しないで家庭学習をしている生徒と、Google Meetを活用して連絡を取り合って定期的に健康観察を行っています。



本校では、9月8日から13日までの四日間で前期期末試験を実施しました。実施期間が分散登校期間中なので、1・3年生が一日目と三日目、2年生が二日目と四日目を試験日とし、一教室には、クラスの人数の半分が入室するよう、他学年の教室や特別教室を活用し試験を実施しました。教室の窓や扉を開け、廊下には業務用の扇風機も設置し、換気が確実にできるよう徹底しました。



一番楽しい時間のはずの昼食も、一方向を向いて黙食です。本当にかわいそうでなりません

昼休みが、唯一のストレス発散の時間です。グラウンドで楽しそうにバレーボールやサッカーや鬼ごっこをしています。